

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回 清須市子ども・子育て審議会
開 催 日 時	平成25年5月30日（木）午前10時
開 催 場 所	清須市役所本庁舎3階 大会議室
議 題	1 開会 2 あいさつ 3 委嘱状伝達 4 委員紹介 5 子ども・子育て審議会条例について 6 会長・副会長の選出 7 議事 (1) 清須市の現状及び今後の計画について (2) 子ども・子育て支援新制度について (3) ニーズ調査について 8 閉会
会 議 資 料	<会議次第> 資料1 清須市子ども・子育て審議会委員名簿・関係出席者 資料2 清須市子ども・子育て審議会条例 資料3 清須市の総人口及び乳幼児の現状 資料4 保育園・幼稚園の整備状況及び今後の計画 資料5 清須市の児童の現状 資料6 子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール 資料7 子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査内容（国の素案） ※リフレット おしえて！ 子ども・子育て支援新制度
公開・非公開の別 （非公開の場合は その理由）	公開
傍 聴 人 の 数 （公開した場合）	4人
出 席 委 員	小川委員、村瀬委員、日下部委員、花井委員、星野委員、中川委員、藤田委員、安藤委員、荒井委員、赤尾委員、富田委員、福田委員、中田委員、谷委員、原田委員、建部委員、小原委員
欠 席 委 員	堀田委員、塚本委員
出 席 者（市）	加藤市長、大鐘健康福祉部長、浅田学校教育課長
事 務 局	〔子育て支援課〕林課長、杉村主幹、伊藤副主幹、浅井係長
会議録署名委員	村瀬委員、赤尾委員

1 開会

●林課長

おはようございます。定刻となりましたので、ただ今から「清須市子ども・子育て審議会」を開始します。本日は、お忙しいところ、第1回審議会にご出席いただき誠にありがとうございます。私は、議事に入るまで、進行役を務めさせていただきます子育て支援課長の林でございます。よろしくお願いいたします。

2 あいさつ

●加藤市長

あらためまして、皆様おはようございます。本日は、それぞれお忙しいところ、第1回子ども・子育て審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。常日頃、皆様方には、子育て支援を始め市の各方面において、お力添えをいただいております。この場をお借りしまして、厚くお礼を申し上げます。さて、今年は急に暑くなったり、寒くなったりと、大変気温の変化が激しく、体調を崩される方もおられるかと思いますが、そのような中、今年は特に風しんが流行っております。妊娠初期に風しんに罹患すると、胎児に感染して、出生児に障害を引き起こすことがあります。清須市では、いまのところ感染者はでていませんが、全国的に流行しており、愛知県でも風しん患者が急増しているとのことです。妊娠を予定されている夫婦等の方を対象に風しんワクチン接種の緊急措置を予定しております。話は変わりますが、6月1日、2日には、尾張西枇杷島まつりが行われます。5台の山車と花火で彩られるこの祭りは、昔から、この地域に初夏の訪れを告げる祭りと言われていています。特に、今年から花火はいろんな方々から協賛をいただき、盛大に行います。皆さんも、是非お楽しみください。西枇杷島まつりもそうですが、清須市では、住民の方々、地域、行政がともに力を携えて、家族の絆、地域の絆、そして、ふれあいを深めていくことが必要と、4月から、貝殻山貝塚館での特別展示、さくら祭り、新川鶉飼いなどを行っており、これからも時節にあったこの地域の文化、歴史などの催し物を開催してまいります。そのようなことを通して、「まちが元気・子どもが元気・いつも、いつまでも元気」を合言葉に、次代を担う子どもたちが心豊かで健やかに生まれ育っていくことができるよう子育て支援に取り組んでいきたいと考えております。なお、清須市としての子育て支援の全体的な施策は、現在、「次世代育成支援行動計画」に基づき、図書館の整備など順調に進捗しております。特に、保育所につきましては、須ヶ口保育園の増改築耐震工事、花水木保育園の新築建替え、昨年度は朝日保育園の耐震化工事、本年度は西枇杷島保育園の改修工事を進めております。お陰様で、本市においては、待機児童は無い状況でございます。本日の会議ですが、昨年8月に国において、「子ども・子育て関連3法」が成立し、早ければ平成27年4月から『子ど

も・子育て支援新制度』がスタートすることになります。本市においてもこうした国の動向を注視しながら、「子ども・子育て支援事業計画」を策定していくことになります。将来の幼児教育・保育及び地域の子育て支援事業について、また、未来の清須市を背負って立つ子ども達のため、委員の皆様方には忌憚のないご意見をいただきますようお願いして、簡単ではございますが、開会にあたりひと言ご挨拶とさせていただきます。

●林課長

次に委嘱状伝達に移ります。委嘱状につきましては、本来、市長から直接、お一人おひとりにお渡しするのが本意でございますが、時間の都合上、あらかじめ皆様方のお席に委嘱状を置かせていただいておりますので、よろしく願いいたします。次に、委員紹介に移らせていただきます。委員紹介につきましては、順にお名前を申し上げます。

・委員紹介（略）

本日は、堀田委員、塚本委員におかれましては、都合により欠席とのご連絡をいただいておりますので、よろしく願いいたします。なお、委員の過半数以上の方のご出席をいただいておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。会議及び会議録につきましては、清須市附属機関等の会議の公開に関する要綱において、個人情報などの非公開という扱いをしているものを除き、原則公開することになっております。従いまして、本会議及び会議録は公開とさせていただきますので、よろしく願いいたします。なお、本日は、傍聴者の方がお見えになっております。傍聴者の方には、入場していただいておりますので、よろしく願いいたします。

子育て支援課、林課長から下記の資料説明。

資料２ 清須市子ども・子育て審議会条例

次に、会長及び副会長の選出に移らせていただきます。先ほど、申し上げましたとおり、会長及び副会長は、委員の互選となっておりますが、如何いたしましょう。

○建部委員

会長には社会福祉協議会会長の小川さん、副会長に保育園保護者会の会長の藤田さんをお願いしたいと思います。

●林課長

ただ今、会長に社会福祉協議会会長の小川様、副会長には保育園保護者会会長の藤田様とのご推薦がございましたが、よろしいでしょうか。

【異議なし】

●林課長

「異議なし」とのお言葉をいただきましたので、それでは、会長には小川様、副会長には藤田様にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。お二人には、前の席へ移動をお願いいたします。それでは、会長、副会長さんからひと言ずつご挨拶をお願いいたします。

○小川会長

ただ今、会長という大役をご指名いただきました小川でございます。子育ては、数十年前に終えている私ですけれど、昨年度までの次世代育成支援の委員会でも委員を務めておりました。今度は会長をとということで、大変、重責を感じております。そうした中ではございますが、この審議会の進行が円滑に進むよう皆様のご協力をいただきながら務めてまいりたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

○藤田副会長

副会長にご指名をいただきました保育園保護者会会長の藤田でございます。微力ではございますが、会長を補佐してこの審議会がスムーズに進行するよう努めさせていただきますので、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

●林課長

ありがとうございます。それでは、議事に移らせていただきますが、会議の議事進行につきましては、会長が議長となることとなっておりますので、小川会長よろしくお願ひいたします。

3 議事

○小川会長

それでは、規定に基づき議事の進行を務めさせていただきます。始めに本日の会議の会議録署名委員を2名お願いしたいと思います。署名委員には、村瀬委員と赤尾委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。それでは、議事に入ります。なお、ご意見、ご質問につきましては、議事説明後にお受けしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。最初に、(1)清須市の現状及び今後の計画について、を事務局から説明をお願いします。

●浅井係長

子育て支援課、浅井係長から議題(1)下記の資料説明。

資料3 清須市の総人口及び乳幼児の現状

資料4 保育園・幼稚園の整備状況及び今後の計画

資料5 清須市の児童の現状

○小川会長

ただいま、議題1の「清須市の現状及び今後の計画について」事務局からご説明しましたが、ご意見、ご質問がありましたら、挙手をお願いします。

○赤尾委員

保育園の耐震化はどのようになっていますか。

●林課長

資料4をご覧ください。耐震性が不十分な保育園は、清洲地区の一場保育園・新清洲保育園、春日地区の夢の森保育園の3園であります。その内、夢の森保育園につきましては、ネギヤ保育園を増築した上で、26年度末に廃園する予定となっております。一場保育園、新清洲保育園については、統廃合検討施設となっており、耐震化等については、現段階では未定であります。

○小川会長

質問がないので、次に移らせていただきます。続きまして、(2)子ども・子育て支援新制度についてと、(3)ニーズ調査については一括して事務局から説明をお願いします。

●林課長

子育て支援課、林課長から議題(2)、(3)下記の資料説明。

資料6 子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール

資料7 子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査内容(国の素案)

※リフレット おしえて！ 子ども・子育て支援新制度

○小川会長

ただ今の説明ですが、ご意見、ご質問がありましたら、挙手をお願いします。

○赤尾委員

清須市は、現行の保育園から認定こども園へ移行する予定、計画はございますか。

●林課長

現在、国が認定こども園の基準を検討しているところですが、基本的には、市の責務である保育に欠けるお子さんの保育を実施していくものと考えております。認定こども園については、市が取り組むにあたってのメリットがあるかどうかを国から示される基準を検証し、他市の状況なども踏まえてまいりますが、現段階では保育所で子どもを預かる場を提供してまいりたいと考えております。

○小川会長

会議で示されましたアンケート内容は国の素案とありますので、清須版のアンケート内容にして会議に諮るのでしょうか。

●林課長

その通りで、清須版のアンケートの内容にした上で、8月の中旬以降に、この審議会にご提案し、皆様からご意見をいただき、最終的なアンケートを作成してまいりたいと考えております。

○建部委員

消費税率が10%にならないと新制度がスタートしないということでしょう

か。

●林課長

新制度に要する財源は1兆円と見込まれています。消費税増収分で7千億円確保するとしています。しかし、残りの3千億円の財源は未定であります。新制度スタート自体は、消費税増収分見込んでおり、これが遅れると新制度スタートも遅れることとなりますが、現行の「次世代育成支援行動計画」が26年度までのため、平成27年度を始期とする「子ども・子育て支援事業計画」は策定していくこととなります。

○小川会長

委員の中に岡崎女子大学 准教授 小原先生がおみえになりますので、子育てに関する現況など、ご意見をいただきたいと思えます。

●小原委員

清須市の色々な資料を事前に送付していただき、読ませていただきました。岡崎市、一宮市、犬山市の子育て支援にかかわらせていただいておりますが、非常にきめ細やかにやっておられて感心いたしました。この会議の前に、国で開催された子ども・子育て会議の資料も読むことができました。国が示している通りしっかりやっつけらっしゃる市であると思えました。3点感想があったのですが、子育て、子育て支援ということをごどの市町村もやっていますが、様々なお母さん方の悩みやお子さんの発達の相談を受ける際に一番のカウンセラーはお母さんということです。子育てというと、主体はどうしてもお母さんと思ってしまう。子育てという言葉で、何かをいうと、お母さんが、自分が「変わらなくては」、「頑張らなくては」と思ってしまう。しかし、子育てという視点から、子育て支援の主体は子どもを主体として、子どもを育てることを周りが考える、という考え方や意識がこれからはあってはいいのではと思えます。子どもの発達の中で考えるとき1か月後が産後うつ、マタニティブルーになりやすい時期、祖母のサポートが一段落した後に産後うつが起こりやすいと、言われています。1か月から6か月までのきめ細やかな支援の実情をみると大事だと思います。また、祖母に対しての現在の育児のサポートや相談する場所が行政にあってもいいと思えます。父親の育児を研究したことがあり、父親が育児にかかわっていると出世が早いという統計が出ています。逆だと思われる方もお見えになると思えますが、調査によると育児に積極的な父親は、時間のやりくりが上手で、コミュニケーション能力も高く、上司との折衝力が高いなど、タイムマネジメント能力が高いということです。こうした意味でも父親の育児参加が大事だと思います。

○小川会長

小原先生、ありがとうございました。今後も、ご指導いただきたいと思えます。以上で、本日の議事は全て終了いたしました。皆様方のご協力によりまして、会議を円滑に進めることができましたことに、お礼申し上げます。

ここで、事務局にマイクをお返しいたします。

●林課長

本日は、お疲れ様でした。アンケートに関するご意見やご要望などがございましたら、事前に事務局までお寄せいただきたいと思います。皆様方からのご意見等を踏まえてアンケートを作成してまいりたいと思います。次回の会議には、地域の実情にあったアンケート調査票をご提案させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

4 閉会

上記のとおり会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成25年6月21日

委員 村瀬 正守 ⑩

平成25年6月23日

委員 赤尾 憲一 ⑩